

よんなな防災会の概要

47都道府県の公務員をはじめ、地域防災の担い手や民間企業の方、学生（中学生～大学院生）が有志で参加し、防災・減災をキーワードに「勉強会」「共有会」「交流会」等を通じて学び合い、繋がりを深めていく会

○よんなな防災会の3つの特徴

①

公務員が
多数参加

（全体の半数以上）

②

様々な立場の
地域防災の
担い手も参加

③

防災知識の
有無は問わず
誰でも参加可



よんなな防災会設立を約500人の公務員や学生の前で説明している様子@渋谷ヒカリエ

○メンバー構成 **全国各地から2200名以上が参加**（令和8年8月31日現在）

- ・地方公務員：都道府県、区市町村、消防、教員等
- ・国家公務員：各府省庁
- ・民間企業等：マスコミ、コンサル、教育、一社、NPO等
- ・学生：中学生、高校生、大学生、大学院生



(1) 全体定例勉強会・交流会

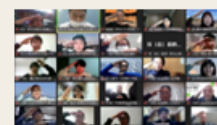
【毎月第2水曜日20:00～21:30で開催】

全国各地幅広い
分野のつながりを構築

○内容は以下のいずれか

- ①その時々タイムリーな話題やメンバーの関心事等
- ②よんなな防災会メンバーの取組紹介

※会終了後は30分程度有志の交流会



(2) 公務員限定定例勉強会・交流会

【毎月第3水曜日20:00～21:30で開催】

公務員同士の
つながりを構築

○内容は以下のいずれか

- ①その時々タイムリーな話題やメンバーの関心事等
- ②よんなな防災会メンバーの取組紹介

※会終了後は30分程度有志の交流会



(3) 防災スペシャリスト養成研修受講者グループ

○内閣府防災スペシャリスト養成研修の受講経験者のみが参加できるLINE及びFacebookグループページを作成（講師も参加）

○科目や受講時期を越えた受講生のつながりを構築し、適宜現状報告や情報交換等を実施

(1) 全体定例勉強会・交流会の例

令和8年5月下旬から運用開始予定の 新たな防災気象情報について

1/14 (水) 20:00~21:00 (質疑応答含む) ※終了後30分程度希望者のみの
交流会を開催

気象庁では、令和8年5月下旬より、新たな防災気象情報の運用開始を
予定しています。河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮に関する情報等は、これまで
警戒レベルとの対応が複雑でわかりにくくなっていましたが、避難情報の5段階の
警戒レベルに対応するなどの改善が行われます。

そこで今回は、気象庁でこの新たな防災気象情報を担当する兒玉さんに、新たな
防災気象情報の概要や気象庁ホームページの改善点などについてお話いただき、
新たな防災気象情報の活用について皆さんと一緒に考える場したいと思います。

令和8年5月下旬(予定)より
気象の警報などが大きく変わります

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

※気象庁ホームページより抜粋

スピーカー

気象庁大気海洋部気象リスク対策課

広域避難支援気象防災推進官 兒玉 真さん

群馬大学工学研究科修了。学生時代は片田敏孝先生の研究室にて、住民の避難行動等に関する研究を
行う。大学院修了後は株式会社アイ・ディー・エーに勤務し、地域防災計画の改訂や大規模水害時の広域
避難の検討、地域防災力向上、防災教育等、主にソフト防災に係る業務に従事した。令和4年に気象庁へ
入庁し、総務部企画課防災企画室を経て現職。現在は、新たな防災気象情報に関する業務などに従事。



【参加費】無料

【参加対象】どなたでも参加大歓迎

【参加方法】右記に記載のZoomにアクセス (申込み不要)

<https://us02web.zoom.us/j/85156969406?pwd=PzLpr2BGwAc04m0S2WqrTKYs4uTDsW.1>
ミーティング ID: 851 5696 9406
パスコード: 474747

(2) 公務員限定定例勉強会・交流会の例

大船渡大規模林野火災について

2/18 (水) 20:00~21:30 (質疑応答含む) ※終了後30分程度希望者のみの交流会を開催

岩手県大船渡市では2025年2月に大規模林野火災が発生し、4月によりやく鎮火しました。また、その他の地域でも度々、林野火災が発生したというニュースを耳にすることがあるかと思います。

そこで今回は大船渡市役所の佐々木さんに大船渡で発生した大規模林野火災の概要や当時の市役所の対応等についてお話いただき、他の自治体等のご参考になればと思っております。

スピーカー

岩手県大船渡市役所 佐々木 伶さん

岩手県大船渡市出身。1982年生まれ。2008年4月に大船渡市役所入庁。東日本大震災当時、公営住宅担当であったことから、仮設住宅・災害公営住宅などの業務に従事。以降、防災担当や被災者支援担当などを経験。

市役所入庁と同時に大船渡市消防団に入団。日頃、各種火災や地震、台風等の災害に対応しているが、大規模林野火災では現場に出動している。

昔サッカーをやっていたが、しばらく前から長期温存期間に入っている。



【参加費】無料

【参加対象】現役公務員(議員を除く)

【参加方法】右記に記載のフォームへ必要事項を記入

【申込みフォーム】

<https://forms.gle/9oQSdT4Y3S5HCzXm6>

※後日ご入力いただいたアドレスにZoomのURL等をお知らせいたします。



交流会:勉強会終了後に毎回実施

勉強会・共有会終了後には、毎回交流会を実施している。
勉強会では「登壇者と参加者」という形になりがちであるが、交流会では「参加者同士」の意見交換を実施し、顔の見える関係構築を図っている。

勉強会



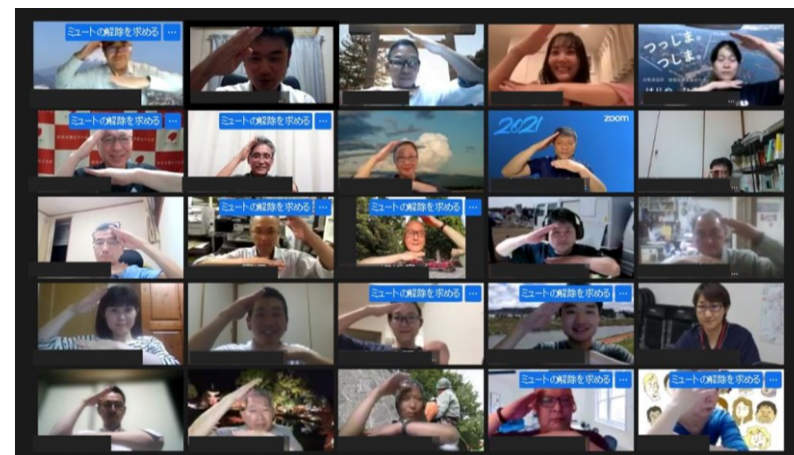
交流会



**「登壇者と参加者」の時間
から
「参加者同士」の時間へ**

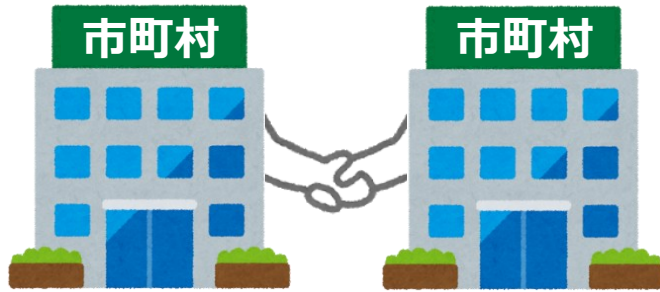


共有会



つながりから生まれたこと①

○市町村職員同士



ナレッジの共有



大阪北部を震源とする地震や平成30年7月豪雨等で災害対応にあたった自治体職員から当時の話を聞きました。それにより、自分の自治体のBCPの見直しや受援を取り入れた訓練の実施に生かすことができたということがありました。

○市町村職員と都道府県職員



本音の意見交換



個別避難計画作成での都道府県の役割について、市町村の立場からの率直な意見を聞くことができました。それにより、市町村の個別相談を基軸とした伴走型支援の方向での進めていくことを考えることができました。

○公務員と地域



相互理解の促進



地域住民
地域防災の担い手

消防団の高齢化に対して行政もなかなか対応が進んでいないといった「行政と地域」の課題把握や、行政がどのような気持ちで防災に取り組んでいるかを知る貴重な場になっており、公民が互いに認め合い補い合う意識が参加者にあると感じています。

○自身の防災意識の高まり

- | | |
|---|---|
| 1 | 自主的な防災活動に取り組んでいたなか、よんなな防災会での <u>定期的な学びや交流により、地域における防災意識が一層高まった。</u> |
| 2 | 防災に関わる様々なエキスパートと <u>直接話をし取り組みを聞くことで、防災に関わり続けていく覚悟ができた。</u> |

○自身の業務への活用や課題の解決

- | | |
|---|--|
| 1 | 自団体の主催講座において、 <u>よんなな防災会メンバーの登壇・助言</u> をもらった。 |
| 2 | 他の地域の消防団の活動を知ること、 <u>自分の住んでいる地域の消防活動に活かすヒント</u> をもらえた。 |

○よんなな防災会に所属してよかったこと

- | | |
|---|---|
| 1 | オンラインならではだと思うが、 <u>よんなな防災会で講演をした後Facebook等でつながりが一気に増え、全国の人とのつながりができた。</u> |
| 2 | 防災を志す仲間とつながることができ、 <u>同志としての結びつきを強く感じた。</u> |



つながることで防災へのモチベーションの維持・向上や自身の取組への改善等に寄与

○Facebookの場合

よんなな防災会

Facebookグループ『よんなな防災会』へ参加申請をするだけで参加可能です（会費等はいりません）

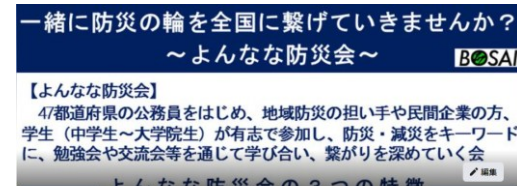
<グループページのURL>

<https://www.facebook.com/groups/47bosai/>

2次元コード



<グループページの画像>



分科会



<https://www.facebook.com/47bosaikai.student>



<https://www.facebook.com/groups/728119984567150>



<https://www.facebook.com/groups/bosainudge>

○LINEの場合

よんなな防災会LINEグループについて

- ・勉強会等の案内やメンバー同士の情報交換に活用
- ・オープンチャットではなく通常のLINEグループのため、メンバー同士で友達追加でき、繋がることできる
- ・参加にあたって名前や所属等のGoogleフォームへの記入が必要なため、素性の知れた人のみが参加

参加方法

- ① Googleフォームより必要事項を入力
<https://forms.gle/ztXUJYEMB8JEUMRj9>
- ② 入力いただいたメールアドレス宛てに運営メンバーのLINEのURLを送付
- ③ 送付されたURLから友達追加
- ④ 運営メンバーからLINEグループに招待



この度、過去に内閣府防災スペシャリスト養成研修を受講しことがある人たち限定のLINEグループ・Facebookのメッセンジャーグループを作成しました(よんなな防災会主催)
これにより、本研修を受講した人たちの継続的なつながりを構築することができます。

本グループの特徴



防災スペシャリスト養成研修受講経験者グループ



※研修の様子「<https://bousai-ariake.jp/works>」より引用



- ①別のコースを受講していた人ともつながることができる
- ②受講時期が異なる人ともつながることができる
- ③講師もグループに参加しているのでつながることができる
- ④災害時に困りごとが出てきた際の相談先とすることができる



こんな人におすすめ

- ・研修を受講した人たちとその後の取組状況などについて情報交換をしたい
- ・研修を受講した人とつながりたい
- ・職場以外の防災仲間とつながりたい など

参加方法

LINEの場合

- ①Googleフォームより必要事項を入力
<https://forms.gle/F5eSApepRHM93JpRA>
- ②入力いただいたメールアドレス宛てにLINEのURLを送付
- ③送付されたURLから友達追加
- ④運営メンバーからLINEグループに招待

Facebookの場合

※入力するフォームはLINEと同じ

- ①Googleフォームより必要事項を入力
<https://forms.gle/F5eSApepRHM93JpRA>
- ②入力いただいたFacebookアカウントを基に運営メンバーが友達申請
- ③Facebookメッセンジャーグループに招待



よんなな防災会への参加はもちろんのこと、よんなな防災会との連携（例：ニーズに応じた講師派遣・紹介等）やその他ご質問等がありましたらお気軽にお問合せください。



**様々な立場の方々が繋がることで、
全体としての防災力向上を目指しています！**

お問い合わせ先



よんなな防災会発起人 竹 順哉

mail : 47bosaikai@gmail.com